

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

令和05年02月03日

計画の名称	奄美地域における多様で魅力的な島々を結ぶ交通ネットワークを支える港湾の整備（防災・安全）（重点）												
計画の期間	令和04年度～令和08年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	鹿児島県, 瀬戸内町, 和泊町												
計画の目標	・港湾施設の計画的・戦略的な維持管理を行うとともに、災害等に対する防災・減災対策を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	6,725	A	6,725	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (R4当初)	中間目標値 (R6末)	最終目標値 (R8末)
1	名瀬港において耐震強化した港湾施設の整備により、大規模災害時に安全が確保される背後圏の人口を増加する。【災害に備えた施設整備】 災害に備えた施設整備 名瀬港に耐震強化した港湾施設の整備により安全が確保される背後圏の人口数（港湾計画に基づく）	0人	0人	13000人
2	生活航路である定期船が接岸する岸壁の荷役稼働率を97.5%以上とする。【港湾の安全性・利便性の向上】 港湾の安全性・利便性の向上 各港の定期船等の利用する岸壁のうち、技術基準（荷役稼働率97.5%以上）を満足する岸壁数	1岸壁	1岸壁	1岸壁
3	外郭施設や係留施設等を整備し、利便性・安全性の向上を図る。【港湾の利便性・安全性の向上】 港湾の利便性・安全性の向上 「施設の整備率」=（評価年度における整備済施設数 / 整備すべき施設数）× 100（%）	0%	80%	100%
4	奄美各港において防波堤の整備により、荒天時に避難係留可能な係船岸の増加を図る。【小型船だまりの整備・利便性向上のための改良】 小型船だまりの整備・利便性向上のための改良 荒天時に安全に係留できる船隻数	0隻	77隻	77隻

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-001	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	緑地	面積 A=20,000㎡	奄美市/名瀬港 ・本港地区						136	-	
	A02-002	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	道路(B)	延長 L=100m	奄美市/名瀬港 ・本港地区						30	-	
	A02-003	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	建設	防波堤撤去	延長 L=92m	奄美市/名瀬港 ・本港地区						25	-	
	A02-004	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(沖)	延長 L=540m	喜界町/湾港・ 湾地区						1,980	-	
	A02-005	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	防波堤(西)(改良)	延長 L=330m	喜界町/湾港・ 湾地区						552	策定済	
	A02-006	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(沖)(南)	延長 L=300m	徳之島町/亀徳 港・亀徳地区						1,880	-	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-007	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(沖)(北)	延長 L=120m	徳之島町 / 亀徳港・亀徳地区						1,680	-	
	A02-008	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-5.5m)(改良)	延長 L=90m	与論町 / 与論港・茶花地区						179	策定済	
	A02-009	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	荷捌き地(改良)	面積 A=2,219m ²	与論町 / 与論港・茶花地区						48	策定済	
	A02-010	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	建設	防波堤(内)(B)	延長 L=30m	和泊町 / 和泊港・和泊地区						21	-	
	A02-011	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	本港佐大熊線(改良)	延長 L=270m	奄美市 / 名瀬港・佐大熊地区						6	策定済	
	A02-012	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	重要	改良	本港1号線	延長 L=225m	奄美市 / 名瀬港・本港地区						9	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-013	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-7.5m)(改良)旧岸壁	延長 L=155m	喜界町/湾港・湾地区						18	策定済	
	A02-014	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	延長 L=160m	徳之島町/亀徳港・亀徳地区						14	策定済	
	A02-015	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	延長 L=220m	天城町/平土野港・平土野地区						9	策定済	
	A02-016	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路D(改良)	延長 L=271m	和泊町/和泊港・和泊地区						6	策定済	
	A02-017	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路E(改良)	延長 L=172m	和泊町/和泊港・和泊地区						6	策定済	
	A02-018	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	岸壁(-7.5m)(改良)	延長 L=150m	和泊町/和泊港・和泊地区						9	策定済	

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
												R04	R05	R06	R07	R08			
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
港湾事業	A02-019	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	物揚場(-3.0m)(改良)	延長 L=50m	和泊町/和泊港 ・和泊地区						5	策定済	
	A02-020	港湾	奄美	鹿児島県	直接	鹿児島県	地方	改良	道路F(改良)	延長 L=322m	与論町/与論港 ・茶花地区						6	策定済	
	A02-021	港湾	奄美	瀬戸内町	直接	瀬戸内町	地方	改良	岸壁(-4.5m)(改良)	延長 L=115m	瀬戸内町/加計 呂麻港・瀬武地区						97	策定済	
	A02-022	港湾	奄美	和泊町	直接	和泊町	地方	改良	岸壁(-9.0m)(改良)	延長 L=190m	和泊町/伊延港 ・伊延地区						9	策定済	
												小計						6,725	
												合計						6,725	

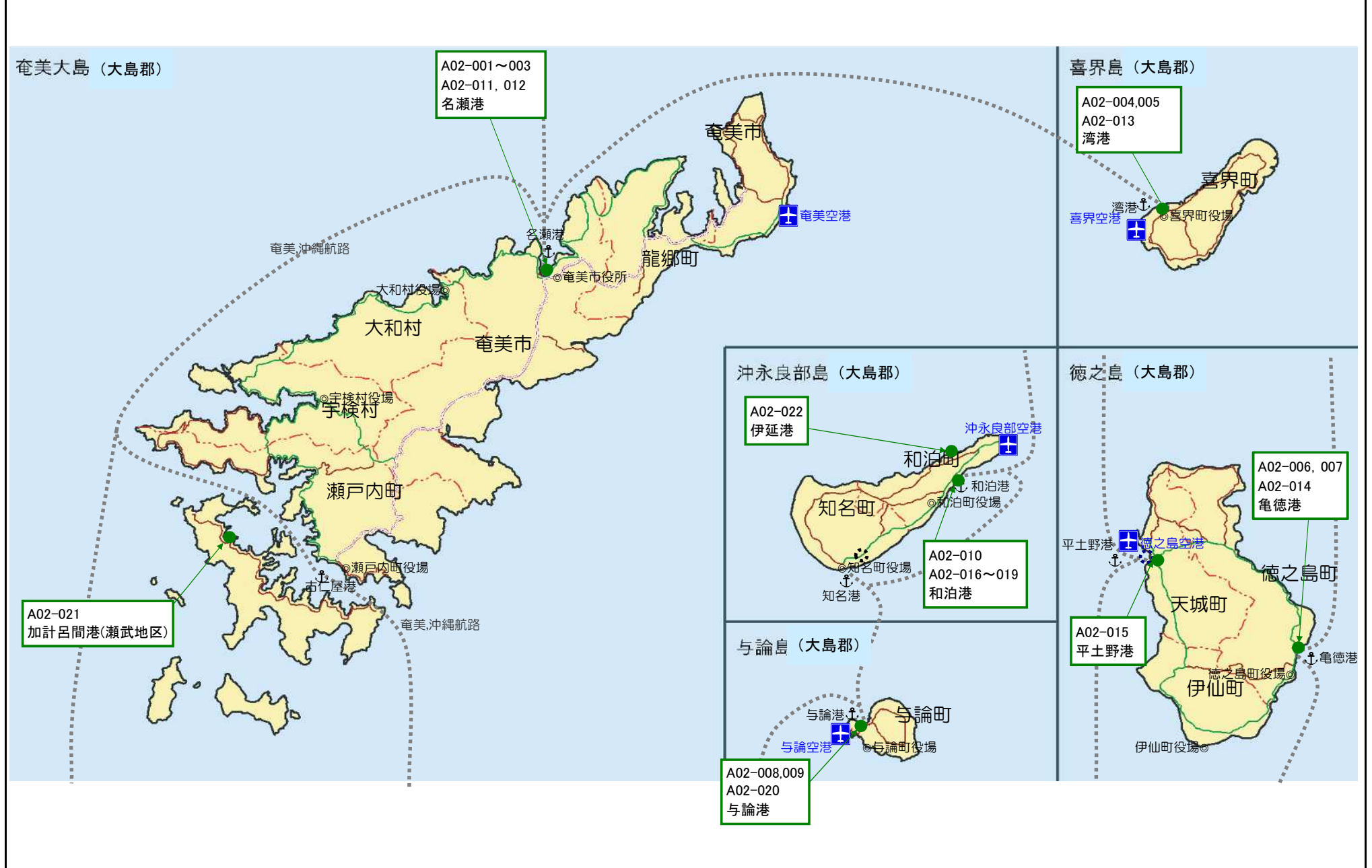
交付金の執行状況

(単位：百万円)

	R04				
配分額 (a)	261				
計画別流用増 減額 (b)	0				
交付額 (c=a+b)	261				
前年度からの繰越額 (d)	83				
支払済額 (e)	288				
翌年度繰越額 (f)	56				
うち未契約繰越額 (g)	0				
不用額 (h = c+d-e-f)	0				
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0				
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					

(参考図面) 社会資本総合整備計画

計画の名称	6 奄美地域において県本土や各離島間の連携強化により人・物が活発に行き交う快適で活力ある港湾環境の形成に資する施設整備及び減災・防災対策の推進 (防災・安全) (重点)
計画の期間	令和4年度 ~ 令和8年度 (5年間)
交付対象	鹿児島県, 瀬戸内町, 和泊町



事前評価チェックシート

計画の名称： 奄美地域における多様で魅力的な島々を結ぶ交通ネットワークを支える港湾の整備（防災・安全）（重点）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○